

エポキシ樹脂系パテ状シール材



ボンドE390

E390は、垂直面に使用してもダレのないように変性したエポキシ樹脂系常温硬化型のパテ材で、コンクリートや金属への接着性および充てん性に優れています。コンクリート欠損部、ジャンカの補修、露出鉄筋の補修、ひび割れのシール材として適しています。

JAIA-003908 F☆☆☆☆

■用途

目詰めシール：ひび割れの目詰めシール補修工事。注入工事やシリンドー工法のシール。
 充てん補修：コンクリートの小欠損部、ジャンカ部、小さな露出鉄筋部の補修工事。
 不陸調整：不陸、段差部の調整
 接着：コンクリート、金属、石材、木材の接着。ボンドシリンドー工法の座金の接着。

■特長

接着性：コンクリートや金属への接着性に優れます。
 強度：機械的強度および接着強さに優れます。
 耐久性：耐水性・耐久性・耐候性に優れます。
 作業性：パテ状でダレがなく、充てん作業性に優れます。

■性状

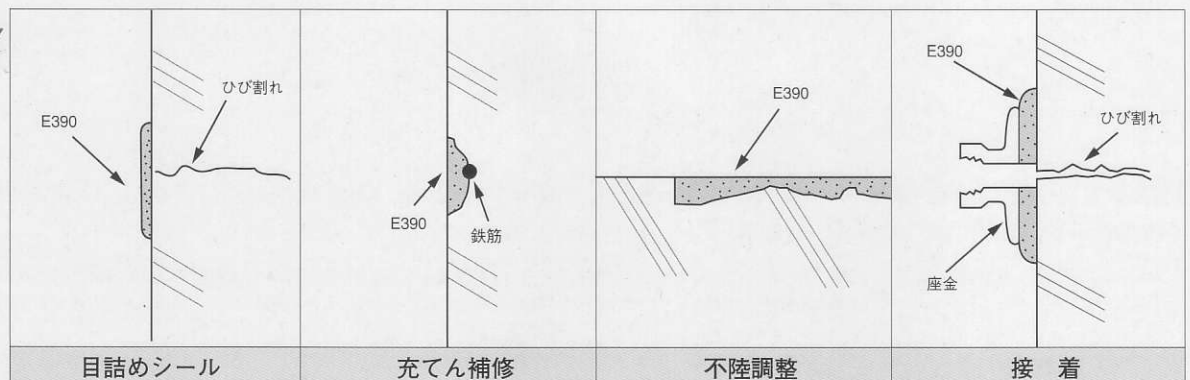
| 項目 | 主 剤 | 硬 化 剤 |
|-------|-----------------|---------------------|
| 主 成 分 | エポキシ樹脂 | ポリアミドアミン、変性脂肪族ポリアミン |
| 外 観 | 乳白色パテ状 | 黒 色 パ テ 状 |
| 混 合 比 | 主剤：硬化剤＝2：1（質量比） | |

※数値は規格値ではありません。

■使用方法

- 施工面は、汚れやサビ、油分などを取り除き乾燥させてください。
- E390の主剤と硬化剤を2：1（質量比）の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使いきれぬ量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 施工後24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用してください。

■施工例



■技術データ

硬化樹脂の性能規格（社内規格値）

| 試験項目 | 社内規格値 | 試験方法 |
|-------------------------------|-----------|-----------------|
| 比重 | 1.60±0.10 | JIS K 7112-1980 |
| 粘度（ダレ試験） | ダレ認めず | JIS A 1439-1997 |
| 可使用時間（分） | 90±15 | 温度上昇法 |
| 圧縮降伏強さ(N/mm ²) | 70.0以上 | JIS K 7208-1995 |
| 引張せん断接着強さ(N/mm ²) | 14.0以上 | JIS K 6850-1994 |

※養生：20±1℃、(65±5)%・7日間

■梱包容量

●E390：6kgセット（主剤：4kg、硬化剤：2kg）…… 2セット入り／1ケース

■警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

■注意事項

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- 所定の用途以外には使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取り扱い中は皮フにふれないように注意し、保護具を着用する。●取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行う。●作業衣などに付着した場合は、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合はすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じ医師の診察を受ける。●眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。●保管条件：40℃以下。使用後密封。●廃液は法令に従って処理すること。

※使用にあたっては、製品安全データシート（MSDS）をお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。（記載の性状等は2006年4月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。）

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

ボンド事業本部

大阪本社／大阪市中央区平野町2-1-2（沢の鶴ビル） 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927
東京本社／東京都千代田区神田錦町2-3（竹橋スクエア） 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052(262)8173 FAX052(262)8175
福岡支店 TEL092(551)1764 FAX092(551)1545
札幌支店 TEL011(612)0211 FAX011(612)0219

仙台営業所 TEL022(211)5031 FAX022(211)4990
北関東営業所 TEL027(324)3002 FAX027(324)1187
南関東営業所 TEL046(229)9610 FAX046(229)9636

金沢営業所 TEL076(223)1565 FAX076(223)4794
広島営業所 TEL082(507)1911 FAX082(507)6676
高松営業所 TEL087(835)2020 FAX087(835)4623

EテG09-09



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

E390 1996.12.10000(O)18-FD
2004. 4.15000(T)11-FD
2006. 4.10000(T)15-FD